

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年11月29日

計画の名称	幸手駅西口地区における交通環境の改善とにぎわいのある交通結節点の形成											
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	幸手市											
計画の目標	幸手駅西口周辺住民と駅利用者の利便性・快適性・安全性の高い交通環境の改善を図るとともに、鉄道により分断された東西市街地の一体化を図る。 ・都市計画決定されている都市計画道路及び駅前広場、その他市道の整備により、交通環境の改善を図り、幸手駅への利便性の向上を図る。 ・都市計画道路や駅前広場整備と合わせて幸手駅の橋上化及び東西自由通路整備を行うことにより、東西市街地の連携と交通結節機能の強化、にぎわいの創出を図る。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,482	A	1,482	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)
1	・駅利用の利便性に関するアンケート調査を実施し、地区内満足度を6%(H27)から26%(H31)へ向上 地区内の快適性、駅利用の利便性に関するアンケート調査 (地区内満足度(%)) = (満足と回答した人数) / (アンケート回収枚数)	6%	%	26%
2	・幸手駅西口市街地から幸手駅を利用するまでの平均所要時間を15分から6分へ短縮 幸手駅西口市街地から幸手駅への到達時間 幸手駅西口市街地から幸手駅を利用するまでの平均所要時間を計測する	15分	分	6分

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	幸手市	直接	幸手市	-	-	幸手駅西口地区	都市再生区画 A=15.4ha	幸手市						393	1.42	-	
												小計						393		
道路事業	A01-002	街路	一般	幸手市	直接	幸手市	区画	改築	幸手駅西口地区(都)西 口停車場線他	区画整理 A=15.4ha	幸手市						1,066		-	
	A01-003	街路	一般	幸手市	直接	幸手市	S街路	改築	(都)東西自由通路	L=0.13km	幸手市						23		-	
											小計						1,089			
										合計						1,482				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
対象となる東武鉄道幸手駅周辺の5208世帯に駅周辺の満足度についてのアンケートを実施した。 アンケート用紙はポスティングで配布し、郵送回収を行った。 幸手駅西口市街地から幸手駅までの所要時間については、標準的な歩行スピードである80m/分で歩いた場合の所要時間を計測した。	令和4年1月18日～令和4年2月28日
	公表の方法 市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	アンケートを行った結果、地区内満足度については20%であり、目標の26%に比べて、6%低い値となった。 幸手駅西口市街地から幸手駅までの所要時間は、15分から6分に10分短縮し、目標値を達成した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
アンケートの地区内満足度が目標値に達しなかった要因は、駅周辺の土地の使用収益開始が出来ておらず駅周辺の賑わいが不足していることなどが考えられる。 今後、駅周辺の土地の使用収益が開始され、駅周辺に賑わいが生まれてくれば地区内満足度も上がるものとする。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	26%	本計画により幸手駅西口土地区画整理事業を実施したが、市民アンケートにおける満足度は目標に達しなかった。駅周辺の土地の使用収益開始が出来ておらず、駅周辺の賑わいが不足していることなどが要因として考えられる。
	最終実績値	20%	
2	最終目標値	6分	目標値と実績値に差は出なかった。
	最終実績値	6分	